

総会

配布：一般

2013年9月18日

第67会期

議事日程議題12

**2013年8月23日に総会により採択された決議**

[主要委員会への付託なし (A/67/L.77 and Add.1)]

**67/296 開発および平和のための国際スポーツの日**

総会は、

1994年国際スポーツ年とオリンピックの理想を宣言した、1993年10月25日の48/10、オリンピック停戦の遵守に関する1993年10月25日の48/11、オリンピックの理想に関する1994年12月7日の49/29および1995年11月7日の50/13の総会諸決議、並びにスポーツとオリンピックの理想を通じた平和なまたより良い世界を構築することに関する1997年11月25日の52/21、1999年11月24日の54/34、2001年12月11日の56/75、2003年11月3日の58/6、2005年11月3日の60/8、2007年10月31日の62/4、2009年10月19日の64/4および2011年10月17日の66/5の総会諸決議を想起し、

教育、健康、開発および平和を促進する手段としてのスポーツに関する総会諸決議、とりわけ2005年スポーツと体育の国際年を宣言した、2003年11月3日の決議58/5、および2004年10月27日の59/10、2005年11月3日の60/9、2006年11月3日の61/10、2008年7月23日の62/271、2008年12月11日の63/135、2010年10月18日の65/4および2012年11月28日の67/17をまた想起し、

ミレニアム開発目標の達成に貢献するスポーツの潜在能力を認識した、2005年世界サミット

成果文書を含む、2005年9月16日の総会決議 61/1 を再確認し、スポーツが平和と開発を促進することができまた寛容と理解の雰囲気貢献することができること、教育、開発および平和のための道具としてのスポーツが、地域の、国のそして国際的なレベルでの協力、連帯、寛容、理解、社会的な包含および健康を促進することができることを認識した、「約束の遵守：ミレニアム開発目標達成のための団結」と題された2010年9月22日の 65/1 およびとりわけ身体活動を通して、健康的な生活様式を促進する、非伝染性疾患の予防と管理に関する総会のハイレベル会合の政治的宣言を含んでいる2011年9月19日の 66/2 を強調し、

国際年と記念祭に関する1980年7月25日の経済社会理事会決議 1980/67 および国際年の宣言に関する1998年12月15日の 53/199 と2006年12月20日の 61/185 の総会諸決議をまた再確認し、

スポーツを人類の役立つことに置くことにおいてまた文化および教育とスポーツを関連づけて考えること並びにどんな差別もなしに人の尊厳を守ることにより平和的な社会と健康的な生活様式を促進することにおいて、オリンピック憲章に定められたように、国際オリンピック委員会の使命と役割を想起し、そして同委員会が、国際連合平和と開発のためのスポーツ事務局と合同で開催した、スポーツ、平和および開発に関する国際フォーラムを含む、国際連合制度の多くの機構と共に確立した協力関係を歓迎し、

地球規模の観衆に対し障害をもつ運動選手の偉業を紹介することにおいてまた障害者のスポーツについての社会の認識を変える主要な手段として行動することにおいて、国際パラリンピック委員会が果たす役割を認識し、

1. 4月6日を開発と平和のためのスポーツの国際デーと宣言することを決定する。

2. 国家、国際連合制度およびとりわけ国際連合平和と開発のためのスポーツ事務局、関連する国際機構並びに国際的な、地域的なそして国のスポーツ組織、非政府機関と民間部門を含む市民社会およびその他の全ての利害関係者に対し、開発と平和のためのスポーツ国際デーと協力し、遵守しそして認識を高めることを招請する。

3. 本決議の履行から生じるであろう全ての活動の経費は、この具体的目的のための自発的拠出金の利用可能性および提供を条件として、自発的拠出金で賄われるべきものとすることを強調する。

4. 事務総長に対し、「開発および平和のためのスポーツ」と表題がついた議題のもとで総会の第 71 会期に総会に提出されることになっている事務総長報告書に、特に、開発および平和のためのスポーツ国際デーの評価について詳述する、本決議の履行についての概括を含むことを要請する。

5. 事務総長に対し、国家および国際連合制度の機構の注意を本決議に喚起することをまた要請する。

第 96 回本会合  
2013 年 8 月 23 日